

# 中川・豊田地区の公立園の 今後について

## 本日の内容

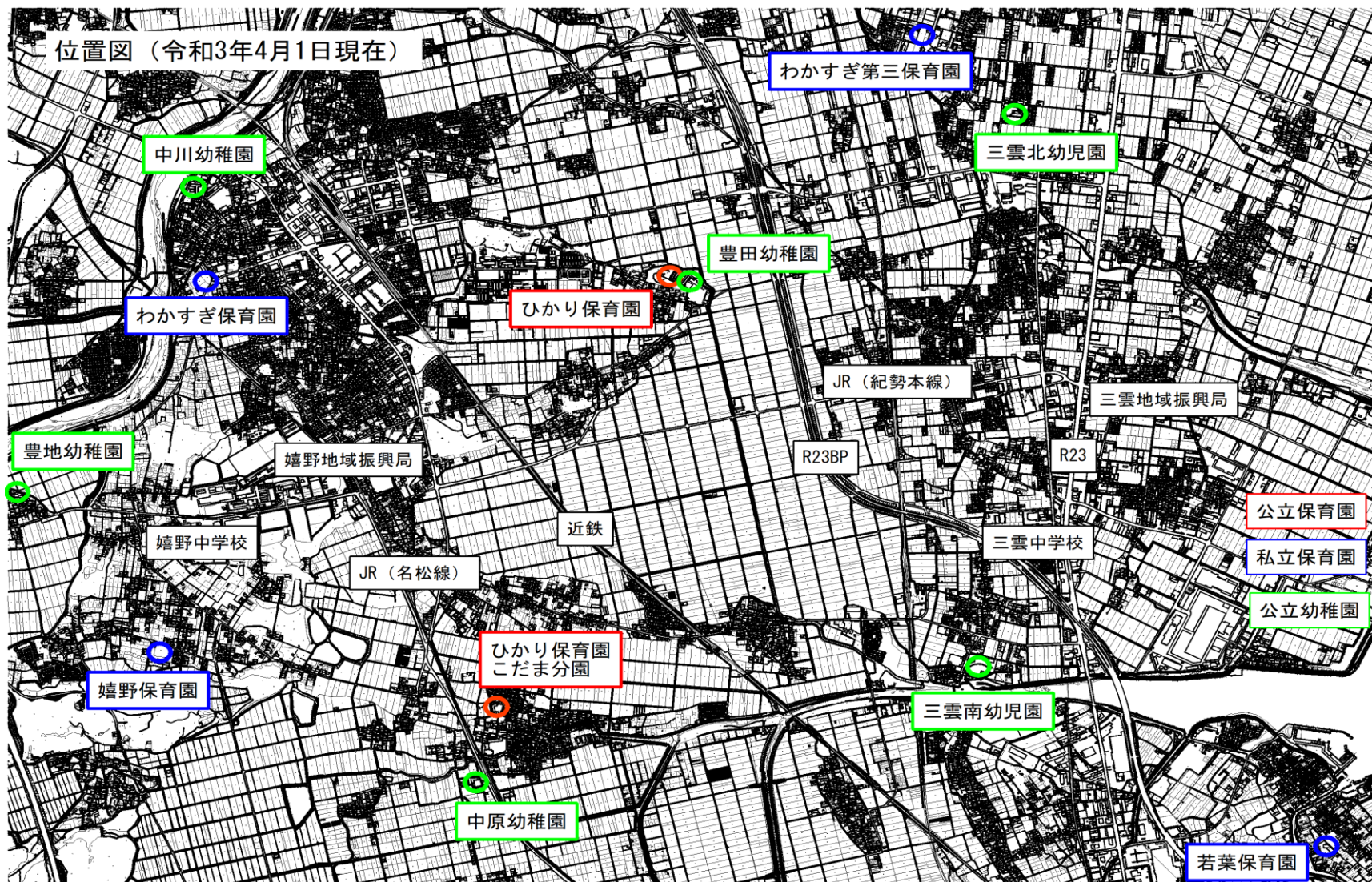
- 1 健康福祉部こども局長あいさつ
- 2 ①中川・豊田地区の公立園の現状  
②認定こども園とは
- 3 意見交換



松阪市健康福祉部  
こども局こども未来課



# 嬉野地域の公立幼稚園・公私立保育園の位置



# 中川幼稚園・豊田幼稚園・ひかり保育園の状況



|          | 中川幼稚園     | 豊田幼稚園     | ひかり保育園    |
|----------|-----------|-----------|-----------|
| 所在地      | 松阪市嬉野中川町  | 松阪市嬉野川北町  | 松阪市嬉野川北町  |
| 建築年度     | 昭和61年度    | 平成25年度    | 昭和51年度    |
| 建物構造     | 鉄骨造平屋建    | 鉄骨造平屋建    | 鉄骨造平屋建    |
| 敷地面積     | 4,324.00㎡ | 3,365.00㎡ | 2,462.00㎡ |
| 延床面積     | 1,308.55㎡ | 488.98㎡   | 791.22㎡   |
| 利用定員     | 170人      | 85人       | 135人      |
| R3.4入園児数 | 98人       | 38人       | 129人      |

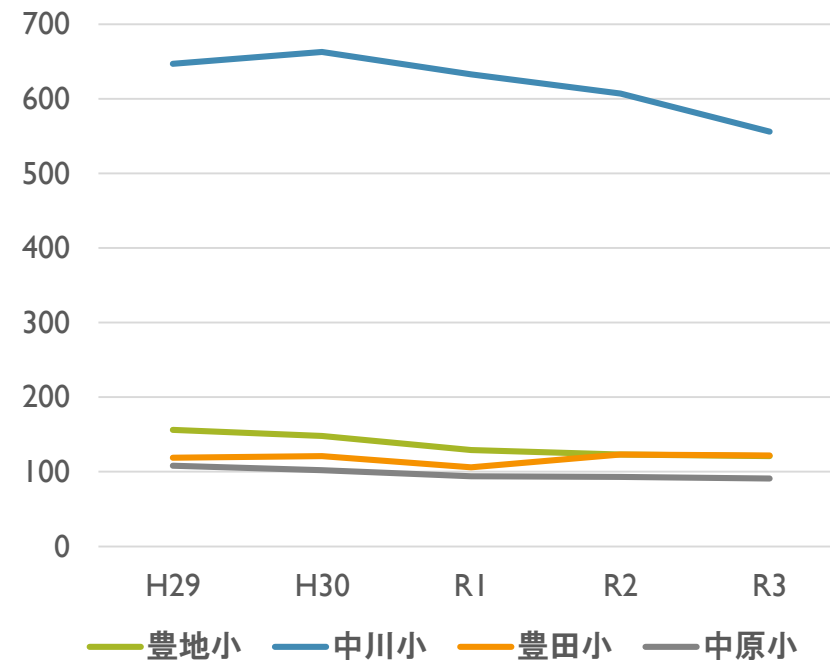
# 嬉野地域のこどもの状況

## ○小学校区の0歳～5歳の人口推移

各年5月1日現在（人）

|     | H29   | H30   | R1  | R2  | R3  |
|-----|-------|-------|-----|-----|-----|
| 豊地小 | 156   | 148   | 129 | 123 | 121 |
| 中川小 | 647   | 663   | 633 | 607 | 556 |
| 豊田小 | 119   | 121   | 106 | 123 | 122 |
| 中原小 | 108   | 102   | 94  | 93  | 91  |
| 計   | 1,030 | 1,034 | 962 | 946 | 890 |

### 0歳～5歳の人口推移



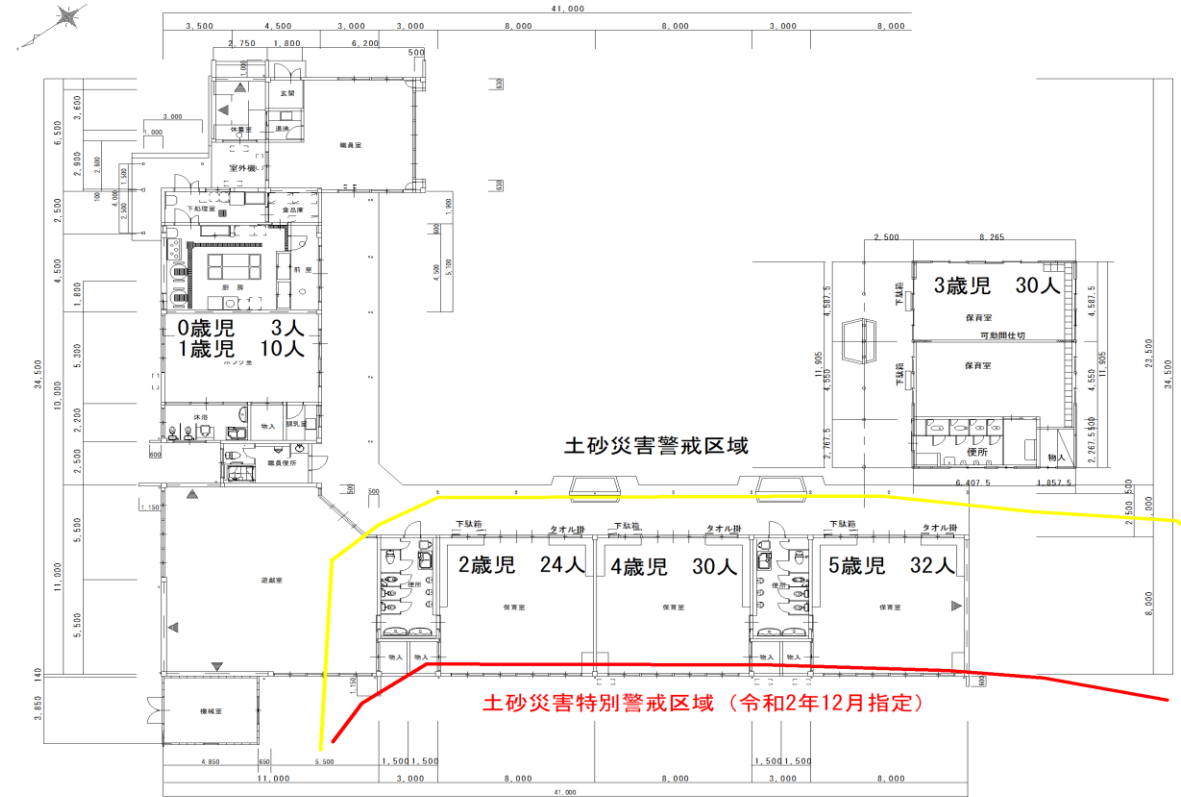
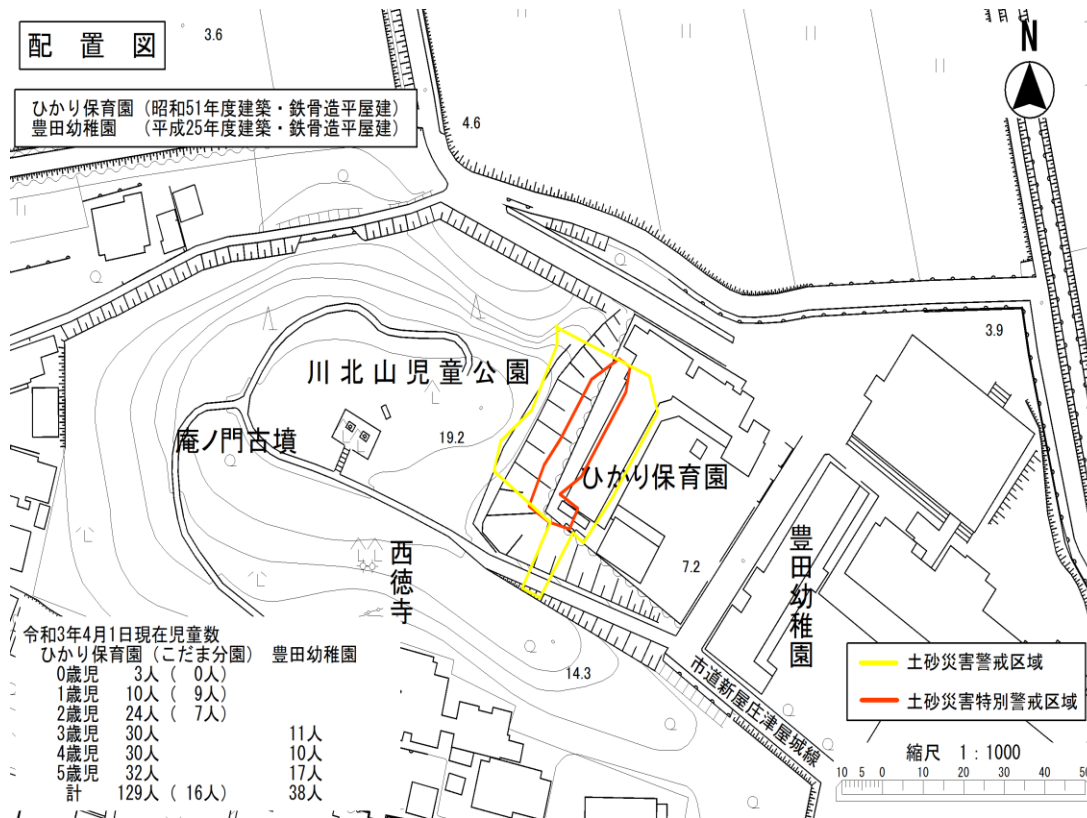


# ひかり保育園の状況

昭和52年3月建築（築44年） 鉄骨造平屋建 入園児数 129人(R3. 4. 1現在)

## ○土砂災害特別警戒区域(急傾斜地の崩壊)に指定（令和2年12月）

ひかり保育園（昭和51年度建築・鉄骨造平屋建）



# ひかり保育園の状況



# ひかり保育園の状況

## ○入園児の年齢別校区別状況（令和3年4月1日時点）

|      | 0歳 | 1歳 | 2歳 | 0歳～<br>2歳計 | 3歳 | 4歳 | 5歳 | 3歳～<br>5歳計 | 合計  |
|------|----|----|----|------------|----|----|----|------------|-----|
| 豊地小  | 1  | 0  | 1  | 2          | 3  | 2  | 1  | 6          | 8   |
| 中川小  | 2  | 1  | 11 | 14         | 8  | 12 | 10 | 30         | 44  |
| 豊田小  | 0  | 5  | 6  | 11         | 7  | 8  | 10 | 25         | 36  |
| 中原小  | 0  | 1  | 1  | 2          | 3  | 0  | 3  | 6          | 8   |
| 三雲管内 | 0  | 3  | 5  | 8          | 9  | 7  | 7  | 23         | 31  |
| 本庁管内 | 0  | 0  | 0  | 0          | 0  | 1  | 1  | 2          | 2   |
| 計    | 3  | 10 | 24 | 37         | 30 | 30 | 32 | 92         | 129 |

# 中川幼稚園の状況

昭和62年1月建築（築34年） 鉄骨造平屋建

## ○入園児童数の推移（各年度4月1日時点）

|         | H29   | H30   | R1    | R2   | R3    |
|---------|-------|-------|-------|------|-------|
| 定員①     | 180人  | 180人  | 170人  | 170人 | 170人  |
| 入園児童数②  | 163人  | 136人  | 120人  | 102人 | 98人   |
| 比較①-②   | 17人   | 44人   | 50人   | 68人  | 72人   |
| 入園割合②/① | 90.5% | 75.5% | 70.5% | 60%  | 57.6% |

## ※年齢別の定員

3歳児25人、4歳児、5歳児は30人。但し5歳児は、平成30年度まで35人。

中川幼稚園は各年齢2クラス



# 豊田幼稚園の状況

平成25年6月建築（築8年） 鉄骨造平屋建

## ○入園児童数の推移（各年度4月1日時点）

|         | H29   | H30   | R1    | R2    | R3    |
|---------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 定員①     | 90人   | 90人   | 85人   | 85人   | 85人   |
| 入園児童数②  | 52人   | 47人   | 45人   | 40人   | 38人   |
| 比較①-②   | 38人   | 43人   | 40人   | 45人   | 47人   |
| 入園割合②/① | 57.7% | 52.2% | 52.9% | 47.0% | 44.7% |

## ※年齢別の定員

3歳児25人、4歳児、5歳児は30人。但し5歳児は、平成30年度まで35人。

豊田幼稚園は各年齢1クラス

## 中川・豊田地区の公立園が抱える課題

- 土砂災害特別警戒区域に指定された「ひかり保育園」における安全安心な保育環境の整備が急務である。
- 中川幼稚園・豊田幼稚園は、入園児童数が減少傾向にあり、入園定員に対して50%前後の入園にとどまっている



### ○課題解決に向けた市の基本的考え

- 既設の園舎を有効活用し、各園の入園状況を考慮し、中川・豊田地区の公立園の再編を進める。

# 松阪市立幼稚園・保育園あり方基本方針（抜粋）



## 嬉野管内

嬉野管内の幼稚園4園は、総園児数が15人以上であることから現状を維持していきます。  
ただし、豊田幼稚園・ひかり保育園については、今後の園児数・児童数の状況や園舎の新築・改修等の時期とあわせて、認定こども園も含めて検討していきます。

|     | 保育園名   | 所在地         | 定員<br>(H29) | 方向性         |
|-----|--------|-------------|-------------|-------------|
| 幼17 | 中川幼稚園  | 嬉野中川町1854   | 270         | 継続          |
| 幼18 | 豊田幼稚園  | 嬉野川北町1346-8 | 90          | 認定こども園も含め検討 |
| 保15 | ひかり保育園 | 嬉野川北町1346-8 | 135         | 認定こども園も含め検討 |



# 中川・豊田地区の公立園が抱える課題解決に向けて

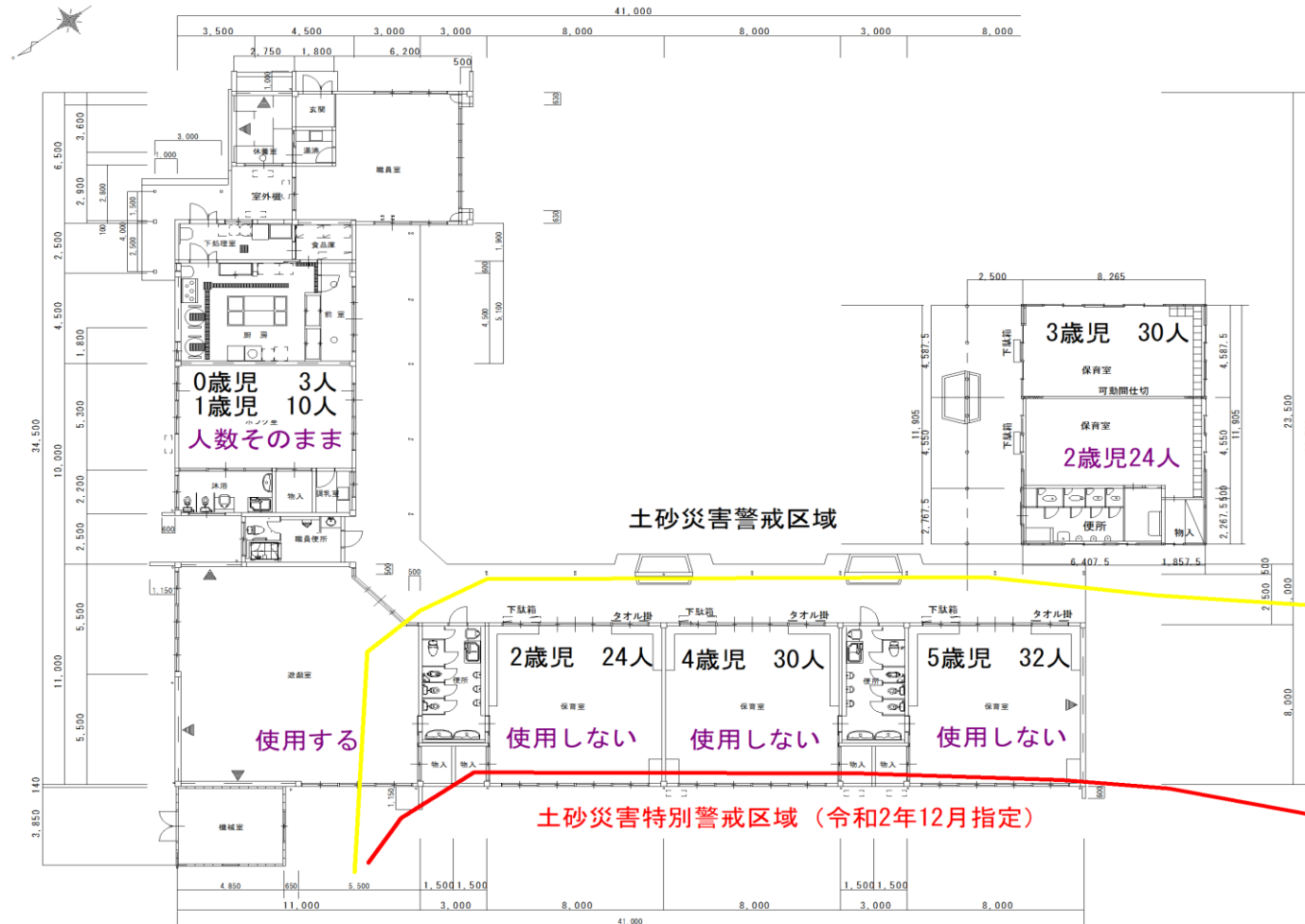
○ひかり保育園を縮小し、中川幼・豊田幼を認定こども園に。

(開始年度 令和5年4月予定)

- ひかり保育園の土砂災害特別警戒区域に指定されていない保育室と豊田幼稚園を併せて、**幼稚園型認定こども園**とする。  
(ひかり保育園で0歳～2歳児を、豊田幼稚園で3歳～5歳児を受入れる。)
- 中川幼稚園を**3歳児から5歳児対象の幼稚園型認定こども園**とする。
- 中川幼稚園・豊田幼稚園の利用定員は、基本現在の定員とします。

# ひかり保育園の園舎活用内容

ひかり保育園（昭和51年度建築・鉄骨造平屋建）



- 0歳児、1歳児の部屋は使用。
- 3歳児が使用している部屋を2歳児用として使用
- レッドゾーンに指定されている2歳児、4歳児、5歳児の部屋は使用しない。

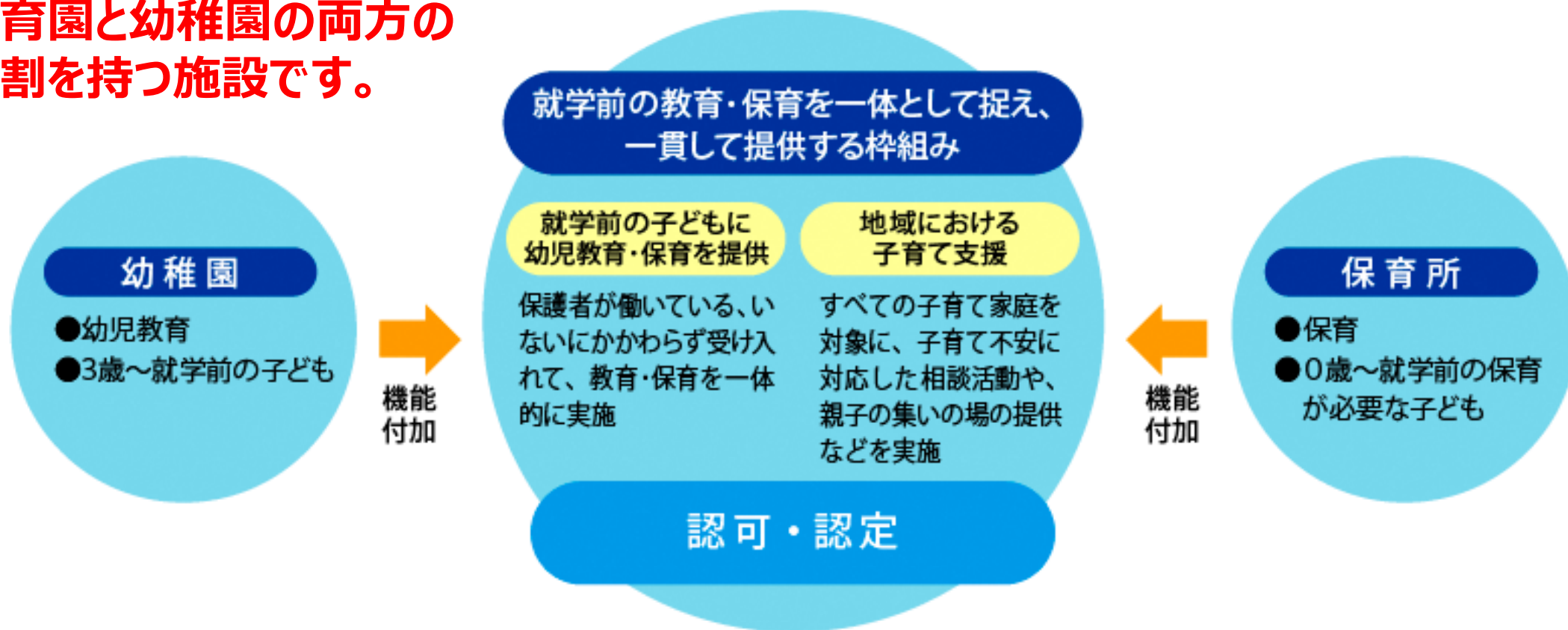
# 認定こども園とは

- 認定こども園は、幼稚園と保育所の機能や特長をあわせ持つ施設です。
- 様々な教育・保育ニーズに対して、他の施設類型（幼稚園・保育所）に比べて柔軟に対応することができます。
- 子どもが教育・保育を一体的に受けられることに加え、仮に保護者の就労状況が変わったとしても、受入枠に空きがある場合には、同一の園に在籍することが可能です。



# 認定こども園とは

保育園と幼稚園の両方の  
役割を持つ施設です。





# 認定こども園とは

- **幼稚園型**

認可幼稚園が、保育が必要な子どものための保育時間を確保するなど、保育所的な機能を備えて認定こども園としての機能を果たすタイプ

- **幼保連携型**

幼稚園的機能と保育所的機能の両方の機能をあわせ持つ単一の施設として、認定こども園としての機能を果たすタイプ。

- **保育所型**

認可保育所が、保育が必要な子ども以外の子どもも受け入れるなど、幼稚園的な機能を備えることで認定こども園としての機能を果たすタイプ

- **地方裁量型**

幼稚園・保育所いずれの認可もない地域の教育・保育施設が、認定こども園として必要な機能を果たすタイプ



# 認定こども園とは



- 入園の条件（保育の必要性）により、一日の保育時間が変わります。

※保育の必要性とは、就労等により家庭で保育ができない場合は園で保育が必要。家庭で保育ができる場合は必要なしとなる。

| 入園の条件<br>(保育が必要か) | 対象年齢  | 保育時間                               | 利用できるタイプ | 認定区分 |
|-------------------|-------|------------------------------------|----------|------|
| 必要なし              | 満3歳以上 | 8時30分～14時<br>(預かり保育)14時～16時30分     | 幼稚園      | 1号認定 |
| 必要                | 満3歳以上 | 7時30分～18時 (標準)<br>8時30分～16時30分(短縮) | 保育園      | 2号認定 |
|                   | 0歳～2歳 |                                    |          | 3号認定 |

※クラス編成は、4月1日時点の年齢で編成します。

# 認定こども園の1日のイメージ



# 幼稚園型認定こども園へ移行した場合のメリット、デメリットは？

## メリット

- 保護者の就労状況が変化した場合でも、同じ園で生活ができる。
- 同じ小学校区内で幼稚園・保育園と別れることなく、同じ園で生活でき、友達関係もできることから、ストレスなく小学校に入学できるようになる。
- 同じ小学校区内の仕事を持つ保護者とそうでない保護者、相互の交流ができる。

## デメリット

- 保護者のお迎えの時間が異なることから、子どもへの配慮が必要となる。（幼稚園は2時帰り）



# 三重県内の認定こども園

令和3年4月1日現在

| 種類          | 県内数  | 松阪市内 |
|-------------|------|------|
| 幼保連携型認定こども園 | 57施設 | 0施設  |
| 保育所型認定こども園  | 11施設 | 3施設  |
| 幼稚園型認定こども園  | 1施設  | 0施設  |
| 合計          | 69施設 | 3施設  |

松阪市の認定こども園は、飯南管内、飯高管内の3保育園を、令和2年4月から保育所型認定こども園として開始しました。

現在、三雲地域の三雲北幼児園、三雲南幼児園を幼保連携型認定こども園への移行に向けて取り組んでいます。（令和5年4月開設）



## (参考) 幼稚園・保育園・認定こども園の比較①

|         | 幼稚園                                      | 保育園                                  | 認定こども園                                                                         |
|---------|------------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------|
| 所管      | 文部科学省                                    | 厚生労働省                                | 内閣府・文部科学省・厚生労働省                                                                |
| 根拠法令    | 学校教育法                                    | 児童福祉法                                | 就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律                                              |
| 教育・保育内容 | 幼稚園教育要領                                  | 保育所保育指針                              | 幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領                                             |
| 目的      | 幼児を保育し、適当な環境を与えて、その心身の発達を助長する(学校教育法第22条) | 保護者に代わって保育が必要な乳児又は幼児を保育する(児童福祉法第39条) | 就学前の子どもに対する教育・保育並びに保護者に対する子育て支援を総合的に提供する(就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第1条) |

## (参考) 幼稚園・保育園・認定こども園の比較②

|            | 幼稚園                                  | 保育園                                                | 認定こども園                                |
|------------|--------------------------------------|----------------------------------------------------|---------------------------------------|
| 対象児        | 3歳～就学前                               | 0歳～就学前<br>(保育が必要と認められる場合)                          | 0歳～2歳 (保育を必要とする乳幼児)<br>3歳～就学前 (全ての幼児) |
| 保育時間       | 4時間を標準                               | 原則8時間～11時間                                         | 教育認定児 4時間を標準<br>保育認定児 原則8時間～11時間      |
| 職員資格       | 幼稚園教諭免許                              | 保育士資格                                              | 保育教諭(幼稚園教諭＋保育士資格)                     |
| 職員配置<br>基準 | 1学級当たり原則35人以下<br>(3歳25人、4歳30人、5歳35人) | 保育士1人につき、<br>0歳3人、1歳5人、2歳6人、<br>3歳20人、4歳30人、5歳30人。 | 保育所基準に準ずる                             |

## (参考) 幼稚園・保育園・認定こども園の比較③

|           | 幼稚園                                                                                                                      | 保育園                                                               | 認定こども園                                                            |
|-----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------|
| 給食費       | 月額4,400円<br>(但し8月は、集金しない)                                                                                                | 3歳児から5歳児は給食費必要<br>月額5,000円 (おやつ代含む)<br>0歳児～2歳児は、保育料に含まれる。         | 3歳児から5歳児は給食費必要<br>幼稚園、保育園の金額に準じる。<br>0歳児～2歳児は、保育料に含まれる。           |
| 保育料       | 「幼児教育・保育の無償化」により、保育料は無償。                                                                                                 | 「幼児教育・保育の無償化」により、3歳児以上の保育料は無償。<br>0歳児から2歳児は、保護者の市民税額 (所得等) により算出。 | 「幼児教育・保育の無償化」により、3歳児以上の保育料は無償。<br>0歳児から2歳児は、保護者の市民税額 (所得等) により算出。 |
| 休業日<br>休日 | 日曜日及び土曜日<br>国民の祝日に関する法律に規定する休日<br>学年始休業日 4月1日から4月5日<br>夏季休業日 7月21日から8月31日<br>冬季休業日 12月24日から翌年1月7日<br>学年末休業日 3月26日から3月31日 | 日曜日<br>国民の祝日に関する法律に規定する休日<br>12月29日から翌年1月3日                       | 1号認定・・・幼稚園に準ずる<br>2号・3号認定・・・保育園に準ずる                               |